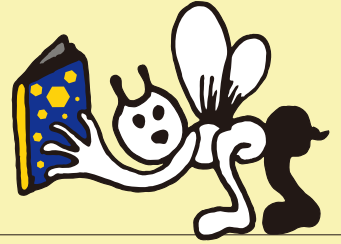


《令和6年度 学生短歌コンクール受賞作》



中学校【入選】

また明日毎日言うよ帰り道この四文字がとぎれぬように	菁園中学校	一年	平野芽衣
トラックでみんなでつないだリレーバトンみんなの思い背負い走るよ	菁園中学校	二年	本間夕也
ペンを持ちラクガキみたいに描くのは私が見たい深海の世界	菁園中学校	三年	澤口莉理和

中学校【佳作】

星空ときれいな冬の名コンビしずかな夜とみまもる星達	菁園中学校	一年	佐藤花栄
弟の名前をぼくが考えたみんなの天使名前はきっぺい	菁園中学校	一年	鏡 心平
目が合うとくしゃっと笑う君はだれ？目ははなせない胸が高鳴る	菁園中学校	三年	小川愛生
通学路 解体工事 後の現場 静けさの中 川と鳥の声	向陽中学校	二年	蛭原光咲

高等学校【入選】

登校の音カラスの音色友達の声ドアの開閉葉の揺れる音	小樽水産高等学校	一年	佐々木音夢
放課後に いつもかよった コンビニで ケータイをなくした 七月の夏	小樽水産高等学校	三年	沖野 響
ぬくい昼少し凹んだ穴のそこひとりぼっちでコスモス生きる	小樽水産高等学校	三年	藤本陽紀

高等学校【佳作】

月明かり静かな森に風の音大木の声耳を澄ませる	小樽水産高等学校	一年	新田将之介
朝の街褪せた景色に光射し昼が飲み込み朝が汚れる	小樽水産高等学校	一年	花澤尚裕
十二人声を合わせて頑張るぞカッター船で飲む水美味しい	小樽水産高等学校	一年	本間琉希也
土曜日の明けより続く雨音とラジオの声がまどろみ誘う	小樽水産高等学校	三年	宮腰葵

大学・短期大学【入選】

拾われぬ 拾われるまで そこにある 紙、ゴミ、叫び、涙、ためいき	小樽海上技術短期大学校	井口 拓
----------------------------------	-------------	------

大学・短期大学【佳作】

秋の風 ユキムシたちが 舞う季節 雪に変わって 冬を運ぶよ	小樽海上技術短期大学校	佐藤勇雅
君ならなんと言うかなと思われる 見える全てが君への契機	小樽商科大学	山内 亮